

בני כ"ה

vol. 0

創刊準備号

フ
ラ
れ
な
い

ラ
ブ
レ
タ
ー
の

作
り
方

For You!

チャレンジし続ける人 **仙臺人**





佐藤飛鳥先生と菅原くん(3年)、大滝くん(3年)が壺式参横丁を探索!



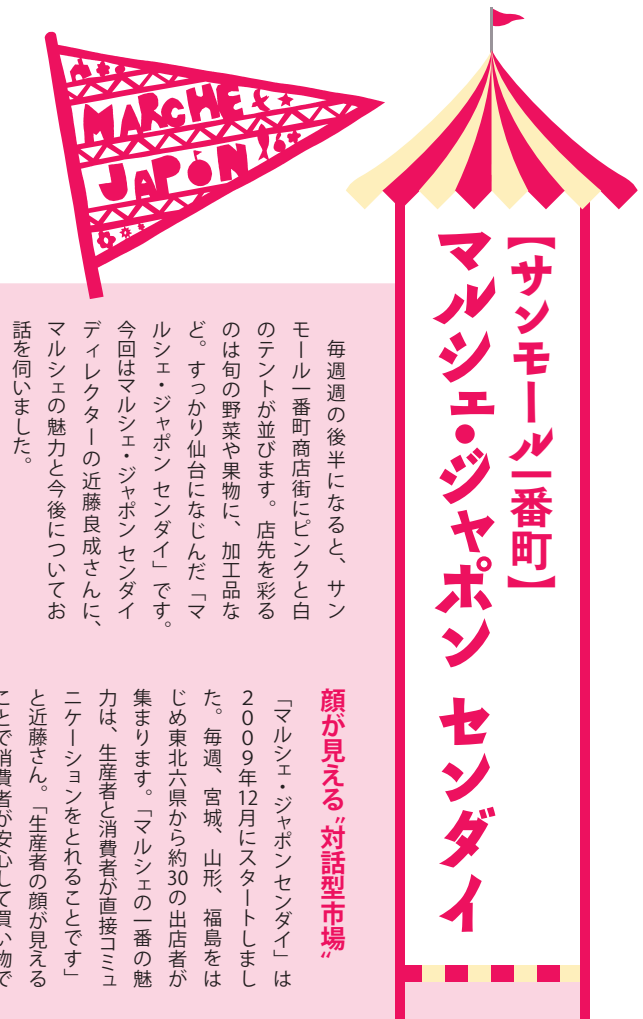
東北工業大学ライフデザイン学部経営コミュニケーション学科では、ゼミでフィールドワークを行います。街に出て、経営の現場から研究のヒントを見つけるためです。この日フィールドワークに出かけたのは、経営コース担当の佐藤飛鳥先生と、大学3年生の菅原くん、大滝くん。サンモール一番町商店街の中ほどから東にのびる「壺式参横丁(いろは横丁)」を訪れました。全長100メートルほどの横丁には、ファッションショップや鮮魚店、飲食店など多彩な店が100軒近くひしめきます。

「二歩脇道に入っただけなのに、まるで異世界ですね」と菅原くん。「懐かしい雰囲気、時間がゆっくり流れているような気がします」。

壺式参横丁が誕生したのは戦後すぐ。空襲で店を失った人々が集まって、生活必需品を売ったのが始まりです。最近では若者向けの店も増え、老若男女を問わず、多くの人が行き交う場所になりました。

「壺式参横丁の特徴は、特定のファンに向けた、こだわりのお店が多いこと。大衆に向けて販売するのではなく、固定客の支持を集めることで売り上げをキープしているんです」と飛鳥先生。このお店も店主のこだわりが詰まっていますね。お店の人とも仲良くなれそうとなぜなく大滝くん。

「店が小さいので店主との距離も近くなるからね。お互いに心を許しているような感覚になれるのでコミュニケーションが活発になるんです。好きな人を誘って壺式参横丁に来たら、今までより親密になれるやうかも」と飛鳥先生。人との距離が縮まる壺式参横丁。さあマチアルキに出発です。



「サンモール一番町」マルシェ・ジャ・ボン・センダイ

毎週週の後半になると、サンモール一番町商店街にピンクと白のテントが並びます。店先を彩るのは旬の野菜や果物に、加工品など。すっかり仙台になじんだ「マルシェ・ジャ・ボン・センダイ」です。今回はマルシェ・ジャ・ボン・センダイディレクターの近藤良成さんに、話を伺いました。

顔が見える「対話型市場」

「マルシェ・ジャ・ボン・センダイ」は2009年12月にスタートしました。毎週、宮城、山形、福島をはじめ東北六県から約30の出店者が集まります。マルシェの一番の魅力は、生産者と消費者が直接コミュニケーションをとれることです」と近藤さん。生産者の顔が見えることで消費者が安心して買物できるのはもちろんですが、生産者にとっても、マルシェは消費者の声を聞ける貴重な機会なんです。

食べる人の顔を見て売ること、『もっと安心して食べてもらえる野菜を作る』『こんな意見があったから改良しよう』と責任感や使命感を持って農業に取り組めるようになるのだとか。各々の努力の甲斐あって、常連客も徐々に増えてきました。「サンモールでのマルシェも定着してきたので、これから商店街や横丁とコラボした企画をもっと増やしていきたいですね」

農家の経営も支援したい

今後の課題は、マルシェ出店者の経営を安定させることだと近藤さん。「マルシェで出会った人たちがつながることで、地域の新しい



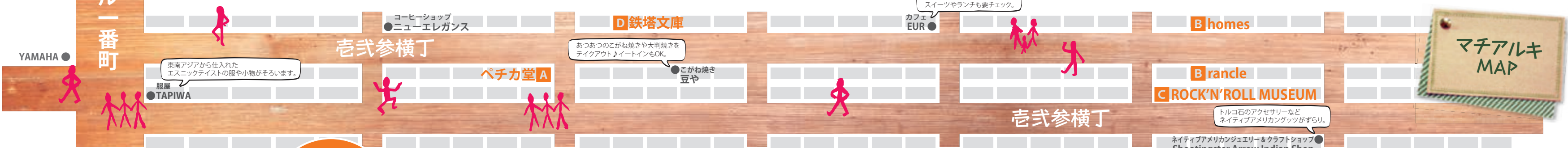
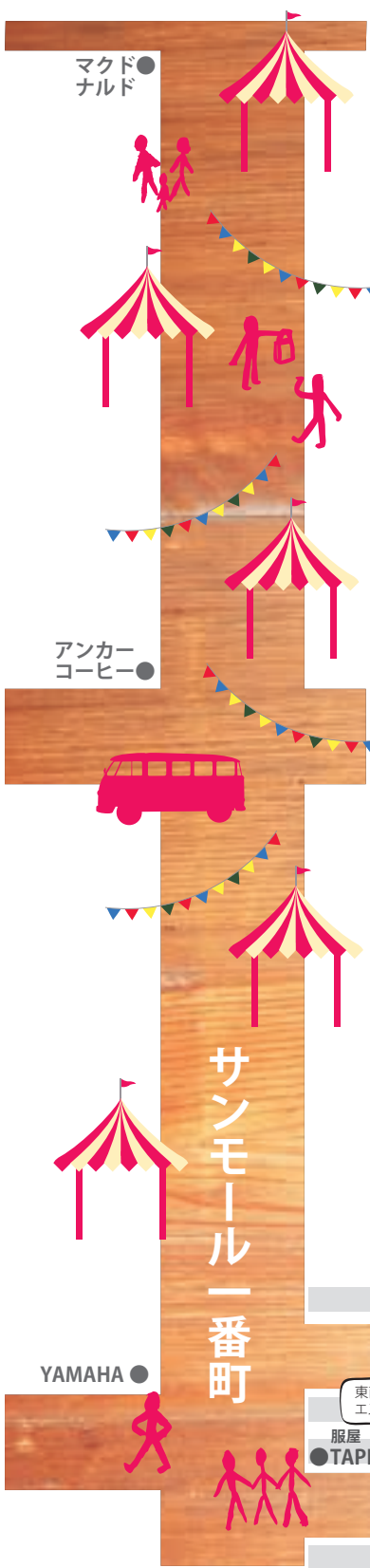
ディレクターの近藤良成さん



コミュニティを生み出していきたいと思っています。車を持たない近隣の高齢者世帯向けのサービスや、消費者と生産者が直接年間契約して農家の経営や地域の食を支えるシステムなど、アイデアはたくさんあります。生産者と消費者の両方が幸せになれる取り組みを発信していきたいですね。

マルシェでは、学生の実習としての短期出店やイベント参加も積極的に受け入れています。「サークルの発表の場にしたり、新商品の試食会を開いたり、マルシェはさまざまな使い方ができる場です。学生さんも、ぜひトラファルの場合として活用してください」

【マルシェ・ジャ・ボン・センダイ事務局】
電話 022-2121040
本館編集 080-1101-2121
http://www.marche-sendai.net/



Teacher's comment

今回のマチアルキは
佐藤 飛鳥 准教授

壺式参横丁のキーワードは「こだわり」ですね。「こだわり」を重視した経営戦略のことを「ニッチ戦略」と呼びます。扱う商品や販売ルートに限定し、専門化することで収益を高める方法のことです。人々のニーズは、近年ますます多様化しています。大手スーパーマーケットではカバーできない少数派のニーズを汲み上げることで、お店の経営を安定させているんです。さらに、こだわりの多ければ多いほど、お客さんとのコミュニケーションも活発になります。店主との会話が増えることで、コアな常連客がますます増加するのです。

本もお酒も好きな人には
たまらないお店、ポテ
サラダなど食事もおい
しかったです! (菅原)



D 鉄塔文庫

古本に囲まれて食事とお酒を楽しむ

東京で雑誌や書籍の編集に携わってきた生粋の編集者が、昨年開店しました。ブックカフェならぬ「ブック居酒屋」で、天井まである本棚には古本がぎっしり。店にある本は、購入することも読むこともできます。アーティストやジャーナリストが選んだ本を並べた「特集棚」を設けるなど、単なる古書店とは一線を画した取り組みが注目を集めています。

営業時間 19:00~25:00
定休日 不定休
電話 080-3273-0229
※昼の時間は営業する場合あり。詳細はFacebookで確認を。



C ROCK'N'ROLL MUSEUM

レアアイテムも良心的な価格で販売

絶大な人気を誇った「原宿ロックンロールミュージアム」の名を引き継いで、2009年にオープン。ビートルズやローリング・ストーンズなどのTシャツや小物をはじめ、コンサート会場で限定販売されていたTシャツなど、入手が難しいアイテムも販売しています。プレミアムが付くようなアイテムでも必要以上に値上げせず、仙台のロック好きに愛されている店です。



営業時間 11:30~19:30
(日・祝は~18:00)
定休日 火曜日
電話 022-263-6960

商品は3000点もあるそう。
宝探しのようないで買物
物できます。(大滝)

B rangle / homes

何年も大事に着たいデイリーウェア

メンズウェアを扱うrangle(ランクル)と、レディースウェアを扱うhomes(ホームズ)が向かい合って立っています。どちらの店もデイリーウェアのセレクトショップ。デザインだけでなく、布の織り方や糸の質、染めの技法までとことんこだわって作られた、長く長く愛用できる服を販売しています。布も縫製も国内生産の国産ジーンズも目玉商品のひとつです。



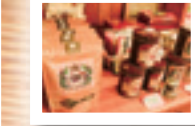
営業時間 11:00~19:30
定休日 火曜日
電話 022-711-1730

上質なものを固定ファン
に向けて販売する方法
は、今後も注目される販
売戦略です。(飛鳥先生)

A ペチカ堂

狭い階段を上ると、かわいい雑貨店が!

スポーツショップの2階に店を構えます。一番人気は、吉祥寺カレルチャバックの紅茶。シンプルでスタイリッシュな「スタジオM」の陶器や、仙台在住の若手菓子職人が作るお菓子にも注目です。木の梁と漆喰の壁を生かした内装は、空間デザイナーの尾形欣一によるもの。ハイジの屋根裏部屋をイメージした店内は暖かな雰囲気です。つついし長居してしまいそう。



営業時間 11:00~19:00
定休日 不定休
電話 090-7662-1529



2階という立地がポイント。
入店までのドキドキ感
を演出し、買い手の購
買意欲を刺激します。
(飛鳥先生)

木曜はゼミ

週2回、映像コミュニケーションのゼミに参加。動画や写真にも興味あるんです。アルバイトで貯金して一眼レフを買うのだ!でも、服もほしいなあ。



Wed 水曜

夜はアルバイト

アルバイトはバイキングスタイルの飲食店でホールを担当。さて、ここはどこでしょう？ワタシに会いにきてね！
なーんて(笑)。

Tue 火曜

おいしい学食ランチ
長岡キャンパスの学食はメニューが豊富。特にカレーがおすすめ。一人暮らしだからここで栄養をしっかりとらないと!自分で料理?そりゃもちろん!たまには…

Mon ^曜日

長町キャンパスに登校
月曜日は1コマ目から講義。
1週間のはじまりだからキビツとね! うん
うん、なるほど。あ…さっそく眠気が…。

おはよう
ございませーす！

ケイコミュ ガール

ここでは、大学生の一週間に密着します。
今回は東北工業大学ライフデザイン学部経営コミュニケーション学科の
齋藤萌桃さんをピックアップ。
いまだきケイコミュガールのキャンパスライフを体験しちゃいましょう！

	Mon 月曜	Tue 火曜	Wed 水曜	Thu 木曜	Fri 金曜
8:00					
9:00					
10:00	文才人コミュニケーション		経営実践	マーケティング論	
11:00	経営コミュニケーション 概論Ⅰ	日本経済論	経営戦略論	心理学入門	会計学入門
12:00					
13:00			Lunch time		
14:00	ビジネス英語	空きコマは 女子トーク!	映像メディア B	ベンチャービジネス論	工業経営学入門
15:00		映像メディア A	異文化 コミュニケーション	マクロ経済学	
16:00					
17:00		パブリックスピーチ		論理的思考法	
18:00					
19:00		ゼミへ!		ゼミへ!	
20:00	アルバイト		アルバイト		花金は 友達と飲み会!!
21:00					
22:00					

Weekly Schedule

Hair Accessories

黒ねこアイテムが大すき！
見つけるとついつい連れて帰っちゃう

Fashion
ファッションチェック
Check!

Knit Cardigan

シルエットがかわいくて購入。
着心地もよくて、あったかい!
ちょっと肌寒いときに大活躍!!

One Piece
キュートなピンクに
一目惚れ☆
クラシカルな襟が今年
ぽくてお気に入り☆

Bag
 小さめだけれど、見かけによらず
 たつぷりはいるよ!

Accessories

アンティークなリングは新
とおそろい。友情の証です

Profile
斎藤 萌桃

ライフデザイン学部
経営コミュニケーション学科
コミュニケーションコース
(野球部マネージャー)

Boots

レザーがレースっぽくカットされているところがお気に入りポイント。

女子会たのし～！

同じ学部友達と女子会!日本経済の今後の国際的位置
づけや、恒常的な不況脱却の鍵はエネルギー開発なのかとか…。
冗談ですよ!普通に恋バナとかアルバイトのこととか何でも。
とにかくお料理おいしい!

DUCCA 仙台駅前店
〒980-0021 宮城県仙台市青葉区中央 1-10-23 大成 GS ビル 5F
TEL 050-5518-6637
営業時間 月～木・日 17:00～24:00(L.O.23:00)
金・土・祝前 17:00～01:00(L.O.24:00)
定休日 年中無休

部活動にも積極的

休みは街ぶら！

Cafe Time

Item
アイテムチェック
Check!



好きな色は
Yellow!!

J

黒ネコアイテム集めてます☆

A 突然の雨でも安心! 折りたたみ傘 B フレグランスボディミスト(お気に入りの香り) C 手帳 D ノート E 教科書
F ヘアアイロン(必需品!!) G 授業で使う電卓! H ペンケース&筆記用具 I 財布 J 猫のキーホルダー付き鍵 K カードケース
L スマートフォン M PHPS(長電話はこっちで!) N フェイスパウダー O BBクリーム P マスカラ Q アイシャドウ

※週間スケジュール等、掲載の情報は学科をイメージしたシュミレーションであり、実際とは異なります。

チャレンジ
し続ける人



留学エージェント 浦沢 みよこさん

まずは挑戦！ ゴールは後から見えてくる

親身なカウンセリングや留学中のサポート体制が評判を呼び、顧客の7割がリピーターまたは利用者の紹介だという優良企業です。社長の浦沢みよこさんがインターサポートを興したのは16年前。留学支援に対する思いと、学生へのメッセージを伺いました。

ハイズに憧れ、 海外を目指す

「最初から悩まなくていいんです。とにかく一歩踏み出してみる。最初の動機は、なんとなく、で十分！」

そう話す浦沢さんが海外に興味を持ったのは小学生のとき。「アルプスの少女ハイジ」のチーズに憧れ、小5から新聞配達をして米国への渡航資金を稼ぎました。「あのときの動機はいたって単純。ただの子どもの憧れでした。でも実際にアメリカに行ったら、想像以上に得るものが多かった。そのとき体感したコミュニケーションの大切さは今の仕事にも生きています。」

会社を興したきっかけは、当時勤めていた英会話学校が倒産しかけたこと。独立を決断したときに

考えていたことはただひとつ。英会話学校に渡航費用を払ったまま、留学できずに困っている人を助けたい、ということでした。「はじめは会社としての目標も、ゴールも見えていませんでした。でも続けていくうちに、もつと利用者のためになる支援がしたいと思うようになったんです」

カウンセリングで 目的を明確に

そうして力を入れたことのひとつが、留学前のカウンセリング。じっくり話を聞いて、達成したい目標や、やりたいことを明確にしていけます。場合によっては利用者の希望とは異なる国やプランを提案することもあるとか。「留学のチャンスをも十分に生かすために、自分の思いや目的を明確にしてから出発してほしいと思うんです。」

インターサポートは、経営コミュニケーション学科の海外研修もサポートしています。「この学科のいいところは、チャンスにあふれているところ。多彩な専攻を選択できるし、海外研修もあります。先生や仲間と一緒にいろいろなことに挑戦するうちに、きっと自分の道が見つかりますよ！」と、アドバイスをくれました。

留学エージェントってどんな仕事？

渡航先や学校の紹介、
手続きの代行などで
個人留学をサポート



留学したい人たちをサポートする仕事です。滞在する国、学校、研修先などを紹介するほか、滞在する寮やホームステイ先の調整、渡航に関する手続きなども代行します。

株式会社 インターサポート
仙台市青葉区中央2丁目2-10
仙都会館ビル3F
TEL 022-214-6115
FAX 022-214-6117
営業時間 平日10:00～19:00
土曜10:00～17:00
休日 日曜、祝日



編集後記

今回製作に携わって

東北工業大学 ライフデザイン学部
経営コミュニケーション学科
鎌田 采花（2年）

今回の撮影では今まで経験してきたことがないものばかりでとても勉強になりました。まず、物撮りは初めてで普段はポートレートやスナップを撮ることが多く、私には未知の世界でした。フラッシュ



の使い方や物の配置の仕方等、一つ一つ工夫を凝らし撮影の中でも一番時間を費やしたものとになりました。モデルさんを起用した撮影では、人通りがある所やお店の中といった人目を気にする所での撮影でしたが、フリンダーを覗いていると人目等一切気にせずモデルさんの表情が変わる一瞬ごとにシャッターを押していていつしか夢中になっていました。今回学んだことを次に生かし、更に技術向上を目指したいと思います。

ケイコミュ vol.0 創刊準備号

発行 東北工業大学
ライフデザイン学部
経営コミュニケーション学科
〒982-8588 仙台市太白区ニツ沢6番
発行日 2012年10月
編集・発行人 ケイコミュ製作委員会

経営コミュニケーション学科 WEBサイト

<http://www.life.tohtech.ac.jp/mc/>

P1.2 フラれないラブレターの作り方（一部）
P6.7 ケイコミュガール7Days（一部）
表4 仙臺人、を撮影